



川路小だより

文責
校長 松岡 香代子

**あけまして おめでとうございます。
本年も よろしくおねがいします。**

1月7日(火)3学期が始まりました。子どもたちは13日間の冬休みに、ご家族や親せきの方と楽しい時間を過ごしたことと思います。エネルギーをしっかりと蓄えてきた子どもたちと共に、3学期も楽しく活発に学校生活を送っていきたいと思います。3学期は46日間と短い学期ですが、1年間のまとめとして充実した生活を送れるよう、職員一同努めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

3学期始業式

3学期初日の7日の1時間目に始業式を行いました。
始業式では、2年生が3学期のめあてを発表しました。
宮田神之介さんは、「漢字をきれいに書きたい」
「挨拶を元気にしたい」、北原嘉乃さんは「算数で時計の計算がはやくできるようにしたい」「忘れ物をしないように気を付けていきたい」とそれぞれのめあてを全校の前で堂々と発表しました。



校長講話

～「初めての1日」をわくわくしながら
大切に過ごしていこう～

3学期のスタートです。みなさん、おはようございます。いよいよ令和7年が始まりました。朝、元気に挨拶をして登校する皆さんを見て、楽しい冬休みを過ごすことができたんだなあとうれしく思います。

今年は巳年、6年生と5年生には年男、年女の人がありますね。

巳年のへびには、こんな意味があります。へびは昔から五穀豊穡や金運を司る神様として神聖な生き物と考えられてきました。

また、蛇は脱皮をするたびに、体の表面の傷を治していくことから、たくましい生命力のシンボルともいわれています。

蛇が夢に出てくると、それは「吉兆」といいよいことのおこる前ぶれとも言われています。

さて、突然ですが3学期 初クイズです。新年にかかわって「はつ」とか「～ぞめ」という言葉がつく習わしがあります。さて、どんなことでしょうか。当ててみてください。

※絵を出しながらクイズ。

①新年の願いをこめて、神社などにおまいりすることです。「初詣」 お参りに行った人もいないのではないですか。



南信州で
新たなチャンスと出会う
南信州地域資源

交流展示会 .2025冬

地域資源を持ち寄り、
情報交換しよう！
ブース出展で、ご自身の商品やコンテンツをアピールしてください。
新しい発見や新商品・サービスが生まれるヒントが得られます。

出展・入場
無料

Designed by macrovector / freepik

日時 | 2025. **2/26** 水 13:00-16:30

場所 | **エス・バード** A棟ホール
飯田市座光寺3349-1

主催者ブース



にじいろ南信州
地域資源マッチングサイト

(公財)南信州・飯田産業センターは、web上で地域資源を掛け合わせて南信州の新しい商品・サービスを創り出していただくために「**にじいろ南信州/地域資源マッチングサイト**」の運用を開始いたします。**登録無料**でどなたでもご利用いただけます。新商品開発や市場開拓等をお考えの方は、職員が登録をお手伝いいたしますのでぜひお気軽にブースへお越しください。

オープニングセッション
講演会 13:30-14:00

株式会社七久里農園 代表取締役 伊藤 貴裕 氏
演題:「ビーツ栽培による6次産業化への取り組み」

南信州地域資源活用商品開発
オープンイノベーションプラットフォーム構築事業
【令和6年度 長野県地域発元気づくり支援金活用事業】

当事業は、南信州の豊かな自然・文化・社会が育んだ特色ある農林業などの地域資源と、高い技術を持つ商工業の技術やノウハウをマッチングすることで付加価値の高い商品を生み出す仕組みづくりを目指しています。

主催:公益財団法人南信州・飯田産業センター
email: msoip@isilip.com TEL: 0265-52-1613
住所: 〒395-0001 長野県飯田市座光寺3349-1

交流展示会参加お申し込みは裏面をご覧ください。

後援:南信州広域連合、飯田市、飯田商工会議所、長野県商工会連合会南信州支部、(株)南信州観光公社

「笑顔が見たい
一緒に笑いたい」

かわじの丘

令和 7年 1月発行
発行元
かわじデイサービスセンター
☎ 0265-27-5022

新年のご挨拶



新年あけましておめでとつございませう。皆さまには穏やかで幸せな新年をお迎えることと存じます。本年もかわじデイサービスセンターで皆さまと笑顔溢れるひとときを共有できることを、職員一同大変楽しみにしております。

今年「蛇年」ということで、蛇にまつわる思い出を少しお話させていただきます。私が子どもの頃、学校帰りに遊んでいるとよく蛇を見かけました。当時は怖がるどころか、捕まえて尻尾を持って振り回してました。「すごい」とほめてもらえると、小さな蛇を家に持ち帰ったこともありました。ところが母がそれを見て大声で悲鳴をあげ、慌てて家から追い出されたことを今でも鮮明に覚えています。そんな嫌われがちの蛇ですが、脱皮を繰り返して成長する姿は、強さや再生の象徴とも言われており、私もそうありたいと思っています。

今年も皆さまに、「ヘビー(巨)級の幸せが訪れますよう、そして健康に満ちた一年となるよう心よりお祈りしております。

私たち職員一同、皆さまが安心して楽しい時間を過ごしていただけるよう精一杯サポートしてまいります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

デイサービスセンター

所長 原耕平



今月の活動



今月も様々なクラフト活動やレクにご参加いただけました。ありがとうございました。

謹賀新年



本年もよろしく

お願い致します。

かわじデイサービスセンター

職員一同

